

単元名 がっこうたんけん

配当時間 10時間

- 単元の目標 (1) 学校にはみんなで遊んだり学習したりするための施設やきまりがあることや、学校生活はたくさんの人々に支えられていることに気付くことができる。
 (2) 学校探検で発見したことや感じたことを絵や文など自分なりの方法で表現することができる。
 (3) 学校探検で学校の教室や施設を調べたりする活動を通して、学校に愛着をもち、安全に気を付けて楽しく学校生活を送ろうとする。

標準的な展開例

01060102_001

【準備等】記録カード（発見カード）、校内マップ、模造紙（中心に小さく校舎が描かれているもの）、白紙の模造紙（職員の顔写真を貼る用のもの）、校内や職員の写真

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学校はどんなところであるか、気付いたことや見付けたことを発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校について知っていることを伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校には校長先生がいます。 ・教室がたくさんあります。 ・階段や運動場が保育園よりも広いです。 ★学校探検隊になろう ○探検したい場所を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・お兄さんやお姉さんが勉強しているところが見たいです。 ・保育園にはなかった部屋が見てみたいです。 ・外には何があるのか見てみたいです。 ○探検をする際の約束事を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・廊下で会った人にあいさつをするのは、あいさつをする気持ちがいからです。 ・幼稚園のときも、あいさつをしましょうと先生が教えてくれました。 ・廊下を静かに歩くのは、勉強している人のじゃまになってはいけなからです。 <p>2 学校はどんなところであるか、気付いたことや見付けたことを発表し合う。</p> <p>★学校を探検しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校舎内を探検する。 <ul style="list-style-type: none"> ・知っている文字を見付けたよ。 ・跳び箱が8段まであったよ。 ・消火器は火を消す道具だね。 ・AEDの場所は覚えておこう。 ○校舎内を探検して見付けたことを発見カードにかき、伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・校長室に行きました。校長先生が仕事をしていました。 ・体育館がありました。みんなが運動をしていました。 ・音楽室に行くと、6年生が校歌を歌ってくれました。 ・保健室に行くと、養護の先生がいました。どんなときに保健室に来るのか教えてもらいました。 ・用務員さんに会いました。どんなことをする人なのか今度聞いてみたいです。 ○カードを校内マップに貼る。 <ul style="list-style-type: none"> ・同じ音楽室でも気付いたことが違うね。 ・〇〇さんの図書室のカードを見て、もう一度図書室に行ってみたくなったよ。 ・学校にはたくさんの教室があるんだね。 ・校内マップを発見カードでいっぱいになりたいな。 <p>3 校庭を探検する。</p> <p>★校庭を探検しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○約束事を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・門の外には出ない。 ・帰ってきたら手洗いうがいをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表の観点をもたせ、誰がいるのか、何があるのか、どんなところであるのかという幼児教育施設との共通点や相違点を考えさせる。 ・児童の発表から、学校にはまだまだ秘密が隠されていることを伝え、実際に見てみたいものやもっと知りたいことがないかを問いかけ学校探検に出かける活動につなげていく。 ・上級生の活動を見せる場面や職員に話を聞く場面など、事前に活動の趣旨を伝え、全校的な協力体制をとるようにする。 ・探検する場所は、児童の意見に合わせてつつ、教科書P.4～5を参考にして、音楽室や理科室など上級生の活躍が見られる場所や、学校の特色が表れている場所を選ぶようにする。 ・教科書P.5の「やくそく」を参考にしながらなぜそのような行動をするのかを児童に考えさせ、約束事を意識して探検するように促す <p>【評】あいさつの仕方や廊下の歩き方を確認する活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任が引率をし、学級全体で探検をする。 ・探検の観点は、児童自身が興味のあるものだけでなく、出会った人や幼児教育施設との相違点や共通点にも目を向けることを促す。また、国語科や書写、算数科などの教科書にも文字見付けや数見付けなどの学習が出てくるため、関連させるとよい。 ・消火器やAEDなど安全や救護の道具があることに目を向けさせる。 ・児童のつぶやきがあった場所などの写真を撮り、後で振り返られるようにしておく。 ・気付いたことや発見したことを、発見カードにかかせる。発見カードは、絵で表したり、絵と文字で表したりするなど、一人一人に合わせた方法を探る。 ・友達の発表に対する感想をつぶやいた児童や自分の感想を交えて発表した児童を取り上げ友達の良いところを見付けたことを称賛する。 ・マップを近くで見せ、思ったことを自由につぶやいてもよい雰囲気作りをする。 ・学校には様々な施設があり、多くの人がいてくれることに気付かせるとともに、学校は安全で楽しいところだと実感させる。 <p>【評】気付いたことを伝え合う活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内マップを使って前時までの活動を想起させ、学校探検にまた行ってみたいという気持ちを高めさせる。 ・担任が引率をし、学級全体で探検をする。 ・児童が安全面や衛生面について意識を高めら

- 校庭を探検する。
 - ・みんなが大きな声で体操しているね。
 - ・鉄棒が高いな。
 - ・池におたまじゃくしがいるね。
- 4 校庭を探検する。
- ★見付けたことをお話しよう
 - 校舎内を探検して見付けたことを発見カードにかき、伝え合う。
 - ・飼育小屋にかわいいうさぎがいました。触ってみたいですね。
 - ・花壇にきれいなお花がありました。2年生が1年生の入学式のために育ててくれたと聞きました。1年生も花を育てるのかな。
 - カードを模造紙に貼る。
 - ・学校のことが前より分かるようになったね。
 - ・ここにはてんとう虫がいっぱいたったよ。また見に行きたいな。
 - ・うさぎのことをカードにかいた人がたくさんいるね。うさぎと仲良くなりたいな。
- 5 校内マップや写真を見て、もっと知りたいことを伝え合い、次の探検の計画を立てる。
 - 校内にある物や教室の写真を見て、何をする場所だったか、どんな様子だったかを思い出す。
 - ・この写真は図書室です。本が読める部屋で、たくさん本がありました。
 - ・この写真の人は校長先生です。校長室にいました。
 - ・この写真は音楽室です。太鼓の他にどんな楽器があるのか知りたいです。
 - ★学校探検の準備をしよう
 - 学校のことを詳しく知る方法を考える。
 - ・もう一度探検する。
 - ・会いに行き、直接お話を聞く。
 - 児童の興味のある場所や人を挙げ、コースやグループ決める。
 - ・1グループ4～5人にする。
 - ・複数箇所を探検してもよいが、必ず1回はインタビューができるようなコースにする。
 - 聞きたいことを考え、インタビューの練習をする。
 - ・「失礼します。こんにちは。用務員さんは何のお仕事をするのですか。（インタビューが終わったら）ありがとうございました」
 - ・相手に聞こえる声で、目を見て話す。
- 6 グループに分かれて学校探検をする。
- ★自分たちで学校探検をしよう
 - グループに分かれて学校探検をする。
 - ・職員室、音楽室、理科室コース
 - ・用務員さん、保健室、掲示物コース
 - ・図書室、特別支援学級、校長室コースなど
 - 分かったことや気付いたことを発見カードにかく。
 - ・校長先生の似顔絵の近くに「こうちょうせんせい」と書きたいな。
 - ・図書室には、本の並び方も分かるように絵と文で説明したいな。
- 7 発見カードの内容を伝え合う。
- ★見付けたことをまとめよう
 - 発表の練習をする。
 - ・用務員さんにお話を聞きました。用務員さんのお仕事は、校内の掃除や草花のお世話をしていることが分かり

れるように声掛けをする。

- ・教科書P.6～7を見て、探検で見付けたいものを参考にさせてもよい。
- ・児童のつぶやきがあった場所を中心に写真を撮り、後で振り返られるようにしておく。

【評】探検の様子から「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・気付いたことや発見したことを発見カードにかかせる。発見カードは絵で表したり文字で表したりするなど、自分に合った方法で取り組むように促す。
 - ・発表の前に、前回友達の見解に対してつぶやきがあった児童や見たことに加えて感想を言っていた児童の例を取り上げ、よい発表や聞き方について気付かせる。
 - ・模造紙の中心に校舎を描き、遊具や飼育小屋などの位置関係が分かるようにする。
 - ・模造紙を近くで見せ、思ったことを自由につぶやいてもよい雰囲気作りをする。
 - ・校庭にもたくさん発見があったことを確認し学校は安全で楽しい場所であることをより実感させるような声掛けをする。
- 【評】気付いたことを伝え合う活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。

- ・まずは写真を見せ、何の写真であるかクイズ形式にして児童の意欲を高める。
 - ・思い出させる活動を通して、学校探検でわくわくした気持ちやもっと知りたくなった気持ちを想起させる。なかなか意見が出ないときは教師が「どんな道具があったか」「どんなことをする人か」などの問いかけをし、知りたい気持ちをもたせる。
 - ・2回目の探検は、児童のみで探検に行くことを伝える。
 - ・児童からのもっと知りたいという思いや願いを取り上げ、学校にはまだまだ秘密があることを伝え、2回目の学校探検につなげる。
 - ・児童同士での話し合いが難しい段階であるため、生活班もしくは児童の興味に合わせて教師が意図的にグループを組み、後からコースを考える。また、児童の意見を基に教師が探検コースを幾つか用意し、児童に選ばせてもよい。
 - ・教科書P.11「ものしりのうと」を見て、インタビューの仕方や挨拶の必要性について考えさせる。また、必要に応じて国語科の「なんていおうかな」を参考にしたり関連させたりする。
 - ・インタビューの練習を十分にして、自信をもって臨めるようにする。
- 【評】場に応じた態度や言葉遣いの練習を通して「知識・技能」を評価する。

- ・教科書P.5「やくそく」を確認しておく。
 - ・困ったときにどうしたらよいか、対策や約束事を事前に決めておく。
 - ・探検が終わったら、児童から自分たちだけで探検に行けた感想を十分に聞くようにする。
 - ・気付いたことや発見したことを発見カードにかかせる。発見カードは、絵に加えて、単語や文でも表現できるとよい。
- 【評】インタビュー活動や発見を通して「知識・技能」を評価する。

- ・発表はグループ単位で行う。
- ・一人一箇所を担当させ、2～4文話せるようにする。見聞きしたことに加えて、自分の感想や考えたことを話すように促す。手立てとして「〇〇を見ました（お話を聞きました）」

ました。学校で会ったら、自分から挨拶したいです。
・校長室を見ました。校長室には、大きなソファや賞状がありました。校長先生に〇〇小学校のいいところを教えてくださいました。学校のことがもっと好きになりました。

8 発見カードの内容を伝え合う。

★グループの「はっけん」をお話しよう

○発表会をする。

○発見カードを、校舎内の物については校内マップに貼り学校で働く人については白紙の模造紙にそれぞれ貼る。
・〇〇さんの発表していた先生に、わたしも会ってみない。
・学校にはたくさんの先生がいて、お仕事が決まっているんだね。

9～10 完成したマップを見ながら学校探検を振り返る。

★ぼく・わたしの一番の「はっけん」を報告しよう

○マップや発見カードを見て、学校について分かったことを発表する。
・保育園とは違って、学校には勉強するための部屋や道具がたくさんありました。
・学校は幼稚園とは全然違うと思っていたけど、遊具や楽器など、似ているところもありました。

○自分にとっての一番の発見を伝え合う。
・校庭の花壇に咲いている花です。きれいに咲いている花を大事にしたいです。
・図書室です。本が好きだからわくわくします。今度本を読みに行きたいです。
・校長先生と握手をして仲良くなったことを宝物にしたいです。もっとたくさんの先生と仲良くなりたいです。

○探検隊になってよかったことやできるようになったことを伝え合う。
・インタビューをしたら、最初は知らなかった先生と友達になることができました。
・職員室に入るときに挨拶をしました。ドキドキしたけど、言えるようになってよかったです。
・学校探検をして、学校のことがよく分かり、学校のことが大好きになりました。

〇〇は～するところ（人）です。…と思いました」など、児童の実態に合わせて話形を提示してもよい。

・グループごとで、話す順や内容を相談する時間や練習の時間を設ける。
・探検で見聞きしたことに加えて、自分の考えがもてる児童や友達の発表を聞いて感想がもてる児童が増えるような声掛けをする。
・学校には、自分たちのために働いている人がたくさんいることに気付かせる。
・白紙の模造紙には「せんせいずかん」など、学級や学校独自の名前を付けてもよい。
【評】発表を通して「思考・判断・表現」を評価する。

・全てのマップを貼り出し、学習の成果が分かるようにする。

・探検を振り返り、幼児教育施設との共通点や相違点、学校の施設や人々にはそれぞれ役割があることに気付かせる。また相違点として学校は学習をする場であることを確認する。
・一番を決めることで、児童は学校生活を自分事として考えられるようになり、学校をより身近に感じることを期待できる。
・まずは探検に行ったグループで自由な雰囲気や伝え合わせた後、全体で交流させるとよい

・発表するときには、一人一人発言する機会を設ける。そうすることで、友達の発表を聞いて、自分の思いを広げたり深めたりするだけでなく、自分が発表したときの友達の反応を見て嬉しくなったり安心したりする気持ちがもてることをねらう。
・学校探検を通して自分の成長に気付かせる。

【評】伝え合いを通して「思考・判断・表現」を評価する。

・学校探検を通して発見したことや考えたことを家族や違う学級の友達に伝えたいような声掛けをするとよい。

【評】単元を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

・スタートカリキュラムを参照する。